

国連大学拠出金（国際SATOYAMAイニシアティブ構想推進事業）

160百万円（150百万円）

自然環境局自然環境計画課生物多様性地球戦略企画室

1. 事業の概要

- (1) 里地里山における自然資源の持続的な利用形態は、生物多様性の保全と両立するもの。このような里地里山をはじめ世界各地の持続可能な自然資源の利用・管理の事例を活かした自然共生社会の構築を「SATOYAMAイニシアティブ」として世界に提案していくため、平成20年度から「SATOYAMAイニシアティブ推進事業」を実施しているところ。
- (2) これまで、SATOYAMAイニシアティブの概念や具体的な取組内容について議論する一連の準備会合を開催するとともに、G8環境大臣会合や日中韓環境大臣会合（TEMM）等においてSATOYAMAイニシアティブを説明し、理解の促進に努めてきた。
- (3) 生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）ではSATOYAMAイニシアティブの推進について決議される見込みであり、SATOYAMAイニシアティブを推進するための多様な主体が参加する国際パートナーシップの立ち上げも行う予定。
- (4) 国際パートナーシップを通じた情報交換や事例の収集・分析などの取組を促進し、イニシアティブの長期目標である「自然共生社会の実現」を図っていくためには、パートナーシップの円滑な事務局機能の発揮及び年次総会の開催、パートナー機関に対する適切な助言や支援を行っていくことが必要不可欠。
- (5) これら各種取組を実施していくため、自然資源の持続可能な利用に関する知見を有し、また、生物多様性の分野で、世界各国や国際機関、団体等に幅広いネットワークを持つ国連大学に必要な経費を拠出し、SATOYAMAイニシアティブの国際的な展開と効果的な実施を図る。

2. 事業計画

- (1) 国際パートナーシップの準備検討及び準備会合の開催（H21～22年度）
- (2) 国際パートナーシップ年次総会の開催・運営（H22～24年度）
- (3) 世界各地での優良事例等の収集・分析（H21～24年度）
- (4) 地域毎の自然資源の利用・管理の手法の普及及び能力向上のための研修の実施促進（H23～24年度）
- (5) ウェブサイトの運営・充実（H21～24年度）
- (6) PR資料の開発・提供（H22～24年度）

3. 施策の効果

- (1) COP10で立ち上げた国際的なパートナーシップの運営を通じ、生物多様性分野における我が国のリーダーシップが発揮される。
- (2) 世界各地の二次的自然環境における自然資源の持続可能な利用・管理の実践を促進し、自然共生社会の実現を図り、生物多様性条約の目標達成に貢献する。

国内外の里地里山保全活用の推進

COP10におけるSATOYAMAイニシアティブ国際パートナーシップの設立後(平成23年度以降)の整理

SATOYAMAイニシアティブ推進事業 (平成20~22年度)

国内外の調査

未来に引き継ぎたい里地里山の調査
世界における事例調査
自然資源の管理・利活用方策の検討

国内における取組支援

未来に引き継ぎたい里地里山への支援
多様な主体の参加促進
全国里地里山行動計画の策定

共通原則・指針の検討

国内の行動計画の促進に特化して拡充

併せて事業名の変更

里地里山保全活用行動推進事業(平成23年度~)

全国の活動に対する技術支援、参加促進のための情報提供

これまでに収集・整理した技術的方策、モデル事例集の充実、国内発信

多様な主体の参加促進方策: 新たな共同利用のあり方に関する調査検討

自然資源の利活用方策:
野生生物に着目した地域づくりのための検討及び試行

典型的な里地里山の選定及びネットワークに関する考え方、手法の検討(新規)
保全活用の推進効果を検証するための指標、手法の検討(新規)

環境経済成長ビジョン

連携して
提案

国際SATOYAMAイニシアティブ
構想推進事業(国連大学拠出金)
(平成21年度~)

SATOYAMAイニシアティブの
国際展開検討

SATOYAMA国際パートナーシップ
(仮称)の立ち上げ

国際パートナーシップの運営

・SATOYAMAイニシアティブ 国際パートナーシップの運営
(国際的展開のための行動計画の策定等)

各国での事例の収集及び分析

・世界各国の事例の収集・分析
・各国の特徴に照らし合わせた自然資源管理
手法の適用可能性の実証調査
・地域毎での手法の普及及び研修の実施促進

持続可能な自然資源の利用に ついての情報発信

・世界の自然資源の管理についての事例等の
情報を一元的に蓄積及び発信するポータル
サイトの運営・充実
・PR資料の開発・提供

第10回
生物多様性条約
国会議

情報
共有

継続実施

国内各地域による自律的な里地里山の保全再生・地域振興の促進

世界での自然共生社会の構築